リスク管理

サステナビリティに関するリスクの管理

ニコングループでは、「リスク・コンプライアンス委員会」がサステナビリティを含むニコングループ全体のリスクの把握・特定、対応指示をするとともに、その進捗を管理しています。また、リスク・コンプライアンス委員会とサステナビリティ委員会の連絡会において、定期的に両委員会での報告内容の共有や、今後両委員会として対応するべき案件や事案の洗い出し、必要に応じた対応を連携して実施し、リスクへの対応を図っています。

リスクマネジメント ➡p.132

サステナビリティリスクと機会の把握・特定

ニコングループでは、ESGに関する外部調査やその結果の分析と課題確認、業界団体などからの情報収集、ステークホルダーとのダイアログ、RBAのセルフチェックやグループ内サステナビリティ調査、調達パートナーへのCSR調査・監査などを通じて、マテリアリティ（重点課題）を中心としたリスクと機会の把握に努めています。

把握したリスクと機会は、サステナビリティ委員会とその傘下部会の事務局、および関係する部門が適時共有および評価しています。中でも、重要なリスクと機会については、サステナビリティ担当役員と協議の上、サステナビリティ委員会またはその傘下部会の議題とし、対応を審議しています。

また、サステナビリティ全般に関わるリスクと機会について、マテリアリティを見直すプロセスの中で把握、評価し、マテリアリティの選定時に活かしています。